

ユネスコ無形文化遺産
「和紙：日本の手漉和紙技術」

和 washi summit 紙 サミット

平成 29 年度

in 埼玉県
小川町・東秩父村

世界はなぜ、
和紙に恋をしたのか。

代表者会議＋サミット宣言調印式

7月1日(土) 13:00～ 入場無料

会場：東秩父村コミュニティセンターやまなみ

和紙デザイナー

堀木エリ子 テーマ講演

7月1日(土) 16:00～ 入場無料

会場：リックおがわ(小川町民会館)

ユネスコ和紙展

6月1日(木)～7月31日(月)

※会期は会場ごとに異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

会場：埼玉伝統工芸会館、東秩父村和紙の里、
小川町立図書館、小川町和紙体験学習センター



和紙文化を地域活性化につなげるために

ご存知ですか。日本の手漉き和紙の技術が、ユネスコ無形文化遺産に登録されていることを。「石州半紙」の島根県浜田市、「本美濃紙」の岐阜県美濃市、「細川紙」の埼玉県小川町・東秩父村、ユネスコに登録された3つの和紙の産地が一堂に集まり、「和紙サミット」を開催します。世界が目にする「和紙」、その魅力を活かした地域活性化とは何か。講演会や展示会などもあわせて行う盛りだくさんの和紙の祭典。世界はなぜ和紙に恋をしたのか、その答えがきっとここで見つかります。



細川紙

主催：平成29年度和紙サミット実行委員会(小川町、東秩父村、小川町教育委員会、東秩父村教育委員会、細川紙技術者協会、埼玉県小川和紙工業協同組合)

後援：埼玉県、埼玉県教育委員会、美濃市、美濃市教育委員会、浜田市、浜田市教育委員会、東武鉄道株式会社、JR東日本(一財)埼玉伝統工芸協会、(株)東秩父村和紙の里、読売新聞さいたま支局、朝日新聞さいたま総局、毎日新聞さいたま支局、東京新聞さいたま支局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、時事通信社川越支局、共同通信社さいたま支局、NHKさいたま放送局、テレビ埼玉(順不同)

来て、見て、聞いて、和紙の魅力に触れてください。

代表者会議 + サミット宣言調印式

7月1日(土) 13:00~15:00 **入場無料** 先着100人まで

会場:東秩父村コミュニティセンターやまなみ
(埼玉県秩父郡東秩父村御堂369 ☎0493-82-0164)

アクセス:小川町駅よりバスで約15分。白石車庫・和紙の里に
乗車、やまなみ前下車。

ユネスコ登録3紙の保持団体及び4自治体の代表者が「和紙文化を地域活性化につなげるために」をテーマに議論を行い、「和紙サミット宣言」として署名を交わします。

代表者:

岐阜県美濃市長 武藤鉄弘/鳥根県浜田市長 久保田章市/埼玉県小川町長 松本恒夫/
埼玉県東秩父村長 足立理助/本美濃紙保存会 会長 澤村正/石州半紙技術者会 会長
西田誠吉/細川紙技術者協会 会長 久保征一

和紙デザイナー 堀木エリ子

テーマ講演「和紙文化を地域活性化につなげるために」

7月1日(土) 16:00~18:00 **入場無料** 先着400人まで

会場:リリックおがわ(小川町民会館:埼玉県小川町大塚55 ☎0493-73-2711)

アクセス:小川町駅から徒歩3分

世界を舞台に活躍する和紙デザイナー、堀木エリ子さんの講演会。和紙を愛し、日本の伝統文化をひろめ、地域や社会に貢献したいと願う堀木さんの話を、ぜひ聞きに来てください。



堀木エリ子・プロフィール/「建築空間に生きたる和紙造形の創造」をテーマに、オリジナル和紙を制作。和紙インテリアの企画・制作から施工までを手掛ける。10m以上の巨大な和紙を漉き上げる手法や、立体的に和紙を漉く技術を開発し、異業界とのコラボレーションで和紙表現の領域を広げている。

和紙を知る ユネスコ和紙展

和紙の競演 6月13日(火)~7月2日(日)

ユネスコに登録された3つの和紙の産地は、それぞれに優れた特徴を持ち、産地に根ざした和紙文化として伝えられています。それぞれの地元から和紙にこだわった素晴らしい作品を展示します。

会場:埼玉伝統工芸会館(埼玉県小川町小川1220 ☎0493-72-1220)
開館:9:30~17:00 入館料:300円(大人) 休館日:6月19日(月)、26日(月)
アクセス:小川町駅よりバスで約10分。小川パークヒル行に乗車、伝統工芸会館前下車。



ユネスコ3紙とその魅力 6月28日(水)~7月17日(月・祝)

それぞれの産地の技術と和紙の特徴等を紹介し、紙に触れて体感していただけます。あわせて2020年の東京五輪に向けて「ユネスコ無形文化遺産登録手漉和紙連携推進実行委員会」平成28年度事業で作成した3紙紙作製品などを展示します。

会場:東秩父村和紙の里(埼玉県東秩父村御堂441 ☎0493-82-1468)
開館:9:00~17:00(但し伝習館10:00~15:00) 入館料:無料 休館日:なし
アクセス:小川町駅よりバスで約15分。白石車庫・和紙の里行に乗車、和紙の里下車。



和紙と七夕まつり 6月27日(火)~7月9日(日)

昭和24年に「和紙の町小川」の復活と和紙の振興を目指して始まった七夕まつりは今年で69回目。特産の和紙を使った当時の竹飾りを再現し、まつりの歴史を振り返り、地域と和紙のつながりを再発見します。細川紙のくす玉も必見。

会場:小川町立図書館(埼玉県比企郡小川町大塚99-1 ☎0493-72-5965)
開館:10:00~18:00 ※6月30日(金)、7月7日(金)は19:00まで 入館料:無料
休館日:7月3日(月) アクセス:小川町駅から徒歩で8分



生活の中の和紙 6月1日(木)~7月31日(月)

小川町所蔵の「旧吉野コレクション」から主だった和紙を展示します。中には全国各地の貴重な和紙やパピルスなどの世界の紙も。和紙と生きてきたこの地域の生活を感じていただけます。

会場:小川町和紙体験学習センター(埼玉県小川町小川1226 ☎0493-72-7262)
開館:9:00~16:00 入館料:無料 休館日:毎週火曜
アクセス:小川町駅から徒歩10分



- ① リリックおがわ(小川町民会館)
- ② 小川町立図書館
- ③ 道の駅おがわまち
埼玉伝統工芸会館
- ④ 小川町和紙体験学習センター
- ⑤ 道の駅和紙の里ひがしちち茶
東秩父村和紙の里
- ⑥ 東秩父村コミュニティセンターやまなみ

▶小川町駅まで
電車の場合:池袋駅から東武東上線急行で約70分
お車の場合:関越自動車道「嵐山小川IC」より約15分

お問い合わせ(事務局)

小川町にぎわい創出課 ☎0493-72-1221 ✉ogawa132@town.ogawa.saitama.jp
東秩父村産業建設課 ☎0493-82-1223 ✉sinkou@vill.higashichichibu.saitama.jp



■イーグルバス(小川町駅→和紙の里・白石車庫)時刻表

平日	6時46	8時20	9時21(和)	10時05(和)49(和)	11時16(和)46(和)	12時48(和)	13時18 48(和)
	14時48	15時48	16時29(和)	17時28(和)	18時14(和)	19時22	20時49(和)
土日祝日	6時37(和)	7時10	8時14	9時12 44(和)	10時14 48(和)	11時33(和)	12時16(和) 48 / 13時29(和) / 14時16 48 / 16時00 / 17時10(和) / 18時06(和) / 19時06(和) / 20時06(和)

※無印=白石車庫ゆき 和=和紙の里止まり 赤字=和紙の里で寄居駅ゆきに接続

■川越観光バス(小川町駅→小川パークヒル)時刻表

平日	7時38(赤)	8時00(赤)	21(赤)49(赤)	9時05(赤)36(赤)	10時02(赤)21(赤)50(赤)	11時12(赤)26(赤)46(赤)	12時17(赤)32(赤)46(赤)	13時12(赤)32(赤)53(赤)	14時18(赤)48(赤)	15時15(赤)33(赤)48(赤)	16時17 44 / 17時02 17 46 / 18時00 15 49 / 19時09 35 50 / 20時06 36 / 21時09 36 / 22時07 38
土日祝日	7時27(赤)52(赤)	8時15(赤)33(赤)	9時00(赤)16(赤)	10時02(赤)34(赤)	11時10(赤)25(赤)46(赤)	12時12(赤)33(赤)53(赤)	13時15 27(赤)53(赤)	14時17(赤)51(赤)	15時14(赤)43(赤)	16時07 28 47 / 17時16 52 / 18時05 38 / 19時05 38 59 / 20時12 37 / 21時07 37 / 22時07	

※赤印=小川赤十字病院経由(無印は小川赤十字病院にはまわりません)